

# 「小城市 少年・少女スポーツ活動の指針」 を策定しました！

小城市ホームページから

少年・少女スポーツ活動の指針 検索

問 生涯学習課（東館2階）【担当】円城寺・南里 ☎37・6132

少年・少女スポーツ活動の指導者および保護者に対してアンケートを実施し、子どもたちが本来あるべき姿勢や、子どもたちに密接にかかわるスポーツの指導者・保護者などが指導上配慮すべき基本的事項について小城市社会教育委員の会議でまとめました。

## 小城市 少年・少女スポーツ活動の指針 5か条 ～指導者も 親も地域も学校も～

### 一、生活態度を養う

スポーツはルールを守り、勝っても負けても、心と行動のフェアプレーが大切です。指導者・保護者をはじめとする地域の大人は、日頃のスポーツ活動や日常生活での言葉づかいや行動について、子供に十分に配慮するように心がけましょう。

### 一、健康状態への気配り

「早寝・早起き・朝ごはん」を基本とし、練習前後の体調や熱中症への対応など子供の心身および健康状態に気を配るよう  
に心がけましょう。



### 一、生活のバランスと指導内容のあり方

運動生理学に基づき、発達年齢に応じた指導内容や練習時間に努め、子供の生活バランスが保たれるよう、適切な活動計画を取り入れるように心がけましょう。

（第3日曜日は、「家庭の日」です。活動を休止し、完全休養を取りましょう）

### 一、安心・安全な環境づくりと地域との連携

子供たちがより安心・安全な環境でスポーツ活動ができるためにも、家庭・学校・スポーツの場面で連携し、情報交換、情報の共有ができるよう心がけましょう。また、地域社会を構成する一員として、できる限り運動会などの地域行事の参加にも努めましょう。

### 一、関係者同士の信頼関係構築

スポーツ活動は、関係者同士の良好な信頼関係により、よりスムーズで活発となります。指導者と保護者の間または保護者間相互においては、常にコミュニケーションをとり信頼関係を築きましょう。



この指針を参考に、今まで以上に関係者相互の信頼関係や技術力が向上し、  
子供たちが安心・安全に、のびのびと活動できることを願っています。

※「子供」表記は議論を重ね、指針では「子供」と表記しています。